

圧力容器とは、大気圧と異なる一定の圧力で気体や液体を貯留するように設計された容器です。当社では温水ボイラー・第一種圧力容器・第二種圧力容器及びそれらに対応するヒーターを製造しています。当社は「ボイラー及び第一種圧力容器用ヒーター溶接認定工場（大阪安許第231-1号）」ですので、各種圧力容器に関してお気軽にお問い合わせください。また、高圧ガス保安法特定設備、中国向け圧力容器に対応したヒーターの製作も可能です。



お問い合わせ先
新日電熱工業株式会社
TEL: 0120-435-130

圧力容器の特長

圧力容器の規格

温水ボイラー：0.1MPaを超える圧力で液体を他に供給する装置。

第一種圧力容器：大気圧における沸点を超える温度の液体を内部に保有する容器。

第二種圧力容器：圧力0.2MPa以上で、内容積0.04m³以上。

圧力0.2MPa以上で、胴の内径200mm以上、かつ、胴の長さ1000mm以上。

圧力容器の基本仕様

被加熱物	<input checked="" type="checkbox"/> 液体 <input checked="" type="checkbox"/> 気体
ヒーター長	6000L（エレメントストレート時の最大長）
使用圧力	5.0MPaGまで
材質	SUS321・316L・304・310S
形状	取付け装置、部品に合わせて自由に設計可能